



EAC GENERAL ASSEMBLY 2018

October 22-26, 2018

OFM Province of the Holy Martyrs of Japan

Nagasaki Friary, Mihara 2-23-12, Nagasaki, Japan

Tel. Nos. 81-95-844-0566

2018年EAC総会

2018年10月22-26日

日本聖殉教者管区 長崎聖フランシスコ修道院

総括文書

私ども、EAC（東アジア協議会）の管区長、分管区長、宣教地区長、養成・学問事務局長、福音宣教事務局長、JPIC 委員長は、祈りと福音の人として、また互いにそしてすべての被造物の兄弟としての共通のアイデンティティーを深めるために、ここに集わせてくださった主に感謝いたします。

ケニアのナイロビで開かれた総評議会に出席された兄弟たちの素晴らしい分かち合いを聞かせていただき、嬉しく思います。また、この集まりでワールド・カフェ方式の話し合いを体験できたことも幸いでした。この方式は、各構成単位ですべての人にインスピレーションを与えるような意見を交換しあう素晴らしい場となることが証明されました。ワールド・カフェのような意見交換の場を、この幅広い文化と伝統の息づくアジアでもっとたくさん提供することをお約束いたします。

私たちはまた、この地に勇敢に福音の種を撒いた二十六聖殉教者たちの勇気ある証しにも元気づけられました。その実りを私たちは今刈り入れているのです。長崎の幾万もの命を奪った原子爆弾の恐ろしい結末を目にした後、私たちは本物の対話の道具となるというコミットメントをさらに深める決意をしております。憎しみと分裂で破壊され傷ついた世界に、平和という癒しの香油をもたらすために、たゆまぬ努力を続けます。

EAC2018決議事項

2018年6月にケニアのナイロビで開かれた総評議会にて提起された1) 観想的な FIM/修道生活、2) 変化の激しい世界における若者、3) 移住 (migration)、4) ラウダート・シと平和、の4つの難題と課題に取り組むために、私ども EAC の管区長・分管区長たちは、ここに以下の事を決議します：

1. SAAOC（南アジア・オセアニア協議会）との協力の下に、観想と宣教と JPIC に特別な注意を払いつつ、マニラの天使の聖母神学院（OLAS）にアジアにおけるフランシスカン研究センター（FCSA）を設立する。
2. 韓国管区の同意を得て、韓国のラ・ヴェルナ隠遁所を EAC 共通の隠遁所として使わせてもらう。
3. 私たちの学校や小教区にあるフランシスカン青年団のような既存の青年司牧を強化、支援し、そのためにソーシャルメディアを最大限に利用する。
4. 本原の長崎プロジェクトを支援する。
5. 移住者のための既存の司牧活動を支援し、必要に応じて各構成単位は移住者のための相談窓口を設置する。

さらに、この素晴らしい集まりで話し合った将来性のあるアイデアをそれぞれの管区・分管区・宣教地区の活動に生かすことで、EACの協力体制を強化していきたいと思っております。

この集まりを終えるにあたり、励ましのメッセージをお寄せくださった総長兄弟マイケル・ペリー OFM に感謝申し上げます。また、この集まりにご臨席くださり、集まりに貢献してくださった FCAO（アジア・オセアニア協議会）の総理事兄弟リノ・グレゴリオ・レドブラド OFM にも感謝申し上げます。また、福音宣教総事務局の兄弟ラッセル・マリーにも、事務局の活動をお話しくくださり、今後の協力の場を広げてくださったことに感謝いたします。さらに、南アジア・オセアニア協議会の兄弟たちの暖かいご支援をお伝えくださった協議会議長の兄弟ユスフ・バー OFM のご臨席にも感謝いたします。

最後に、この集まりを主催してくださった日本聖殉教者管区の管区長兄弟パウロ三木・村上芳隆 OFM および日本管区の兄弟の皆様に、深く御礼申し上げます。日本管区の兄弟たちには、今後も世界の調和と平和のために絶えず祈り続けることで、心を寄せ続けることをお約束いたします。